

総合外科・地域連携学【Stage2】

1. 実習の基本方針（目的・到達目標）

地域中核病院（都市部と非都市部）での外科実習を通じて

- （1）一般的な外科疾患（surgical common disease）に対する適切な診察および診断技術を習得し、正しい治療選択ができる。
- （2）地域中核病院における初期・2次救急患者に対する適切な診断と処置ができる。
- （3）地域包括ケアにおける外科医の役割を学び、多職種との円滑な連携ができる。
- （4）地域における外科医療に対するニーズや問題点が説明できる。

2. 実習の方法（内容・行動指針）

- （1）病棟で一般的な外科疾患の患者を担当し、病棟や手術室での実際の診療に参加する
- （2）地域中核病院での外科外来診療、病棟診療に参加する。
- （3）地域中核病院における救急医療の診療に参加する。
- （4）地域の病院での外科患者に対する介護、リハビリ、福祉の連携を学ぶ。

3. 実習上の注意事項

- （1）患者さんの個人情報を守り、患者さんに誠意をもって接する。
- （2）実習にふさわしい服装、みなりをする。
- （3）時間を遵守し、挨拶をかかさない。

4. 「医学生の臨床実習における医行為と水準」の例示

- （1）レベルⅠ：指導医の指導・監視の下で実施されるべき

一般手技：体位変換、移送、皮膚消毒、外用薬の貼付・塗布、診療記録

外科手技：清潔操作、手洗い、ガウンテクニック、縫合、抜糸、消毒・ガーゼ交換

検査手技：腹部超音波

- （2）レベルⅡ：指導医の実施の介助・見学が推奨される

一般手技：中心静脈カテーテル挿入、動脈採血、ドレーン挿入・抜去

外科手技：手術、術前・術中・術後管理、外傷処置

検査手技：超音波検査の判読、内視鏡検査

【スケジュール】

(第1週目)

曜日	担当教員	午前	午後
月	上田 川崎	・オリエンテーション	・GL:「体重減少の患者」 (担当:上田) ・肝胆膵カンファレンス
火		・手術助手 ・病棟診療	・基本手技 (担当:川崎)
水		・カンファレンス・回診 ・外来実習(担当:川崎)	・(実習)内視鏡検査 (担当:上田) ・消化管カンファレンス
木		・手術助手 ・病棟診療	・GL:「黄疸の患者」 (担当:川崎) ・(実習)腹部エコー (担当:川崎)
金		・カンファレンス ・手術助手・病棟診療	・ハンズオン実習 (シミュレーター, 縫合等)

※ 集合時間 9:00

集合場所 研究棟 6F 総合外科医局

(第2週目)

曜日	担当教員	午前	午後
月	学外実習 (大分岡病院)	【大分岡院にての学外実習】 (8:00~17:00)	
火		<ul style="list-style-type: none"> ・ 外来診療実習 (一般外科・外傷を含む) ・ 検査 (内視鏡、CT、エコーなど) ・ 手術助手 (surgical common disease を中心に) ・ 救急患者に対する診断、処置、治療	
水			
木			
金			

※ 集合時間 適宜連絡

(第3週目)

曜日	担当教員	午前	午後
月	上田 川崎	・学外実習総括 ・外来実習 (担当: 上田)	・ドライラボトレーニング スキルスラボ ・肝胆膵カンファレンス
火		・手術助手 ・病棟診療	・GL「体重減少の患者」 発表・討議 (担当: 上田) ・基本手技 (発表) (担当: 川崎・上田)
水		・カンファレンス・回診 ・内視鏡検査 (担当: 上田) ・外来実習 (担当: 川崎)	・ハンズオン実習 (縫合等) (担当: 川崎) ・消化管カンファレンス
木		・手術助手 ・病棟診療	・GL「黄疸の患者」発表・討議 (担当: 川崎) ・(実習) 腹部CTを読む! (担当: 川崎)
金		・カンファレンス	動物を用いた手術実習

集合時間 9:00

集合場所 研究棟 6F 総合外科医局

(第4週目)

曜日	担当教員	午前	午後
月	学外実習 (豊後大野市民 病院)	【豊後大野市民病院にての学外実習】 (8:00~17:00)	
火		・外来診療実習 (一般外科・外傷を含む)	
水		・検査 (内視鏡、CT、エコーなど)	
木		・手術助手 (surgical common disease を中心に)	
金	上田・川崎 (学内)	・カンファレンス <2 nd stage 総括> 上田・川崎	

※ 集合時間 適宜連絡